

統合新中学校開校に向けた保護者説明会（黒田庄地区会場） ネットによる質問 受付一覧

問	質問内容	回答内容
1	東中学校の生徒さんが黒田庄中学校に通ってくれる可能性はあるのですか？ないなら早く一緒になったほうが。	西脇東中学校と黒田庄中学校の統合校は、西脇東中学校を活用することが教育委員会において決定しています。そのため、統合新中学校の校舎として黒田庄中学校の校舎を活用することはありません。
2	4月から開校準備委員会を開ける住民や保護者の同意が取れたとお考えですか。同意が取れた状態とは、どのような状態でしょうかご教示ください。	統合新中学校を西脇東中学校の校舎を活用して開校すること等について、賛成意見だけではなく、様々な意見があることは承知しており、学校統合の取組に限らず、全ての皆さんが賛成したうえで、取組を推進していくことは現実的ではないと考えています。 そうした中で、これまでの地域意向調査や説明会を通じて、そのご意見内容だけではなく様々な状況を鑑みて、地域や保護者の皆さまから大方の理解が得られていると考えています。そのため、西脇東中学校と、黒田庄中学校については、令和9年度の統合新中学校の開校に向けて、早急に開校準備委員会を開催していくことが、両校の抱える課題解決のために、必要と考えており、関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めていきたいと考えています。
3	教員数が少ない問題は、統合対応プレハブ建設4.8億円を充てられないか。	教員の定数に関しては、学校のクラス数に応じて配置できる教員数が兵庫県により定められています。現状では両校とも教員定数だけでは少人数指導が行えず、県の加配措置によって教員の不足を補っている状態です。 仮に市の負担で教員を確保することを想定した場合、校舎建設に係る投資的経費と職員の雇用に係る人件費では、費用の性質や想定される財源等も異なっていることから、単純に費用を振り替えられるものではありません。また、仮に財政的な課題がなかった場合でも、教員の不足が全国的な課題となっており、実現は難しいと考えられます。 なお、学校学習環境規模適正化の取組を推進し、子どもの良好な教育環境を実現することは、本市における教職員の能力向上や職場環境の改善等も図られるものです。
4	2023年春に市長の要望で東中案に急反転し、その後教育委員の皆さんが振り回されてる事、あの場の全員が知っています。本意でない理不尽な仕事の辛さ、皆が理解しています。私もサラリーマンですが、でも本当に関係者のためにならない事ならさすがに首長に噛みつきます。皆さん自身の理想を求める良い仕事をしてください。 現状では、教育委員会も住民も疲労するばかりです。 12月オリナス説明会で一人ニヤニヤしているのを見て、知り合い全員が黒幕と確信した次第です。元凶は一人です。11月選挙まで引っ張れば今後が変わるかもしれませんが。 以上お伝えしたいです。	西脇東中学校と黒田庄中学校の統合に係る取組については、教育委員会において推進しています。 総合教育会議において、市長と教育委員会は必要な調整等を行う場合がありますが、市長の要望等を受けて、統合新中学校の活用校舎を決定したものではありません。 教育委員会事務局としては、学校学習環境規模適正化の取組を通じて、本市の子どもたちにとって良好な教育環境を実現していくことが最も重要であると考えています。
5	●統合で5億近く使われる費用を、全西脇市民は知っていますか？ ●告知したと言われた場合、統合で5億近く使われることは、西脇市全体に十分に周知されていますか？ ●住民の合意が得られていないこの状況で国の補助金申請は通ると考えておられますか？	市民の皆様への周知に関しては、過去の経緯などとしてHPで公表を行っている程度となります。 補助金は事業費の負担割合の2分の1の補助を受けることのできる国庫負担金と、学校施設環境改善交付金の2つを申請する予定としており、申請は可能と考えています。
6	今日は、権限のある4人の教育委員の皆さんはどうして来られていなかったのですか？権限のある方が来られた方が話が早かったのになと思いますどうしてですか？	教育委員会は教育長と教育委員4人で組織されており、教育長は教育委員会を代表する者です。説明会においては、教育長がこれまでも説明や回答を行っており、教育委員の説明会への出席は必要ないと考えています。 また、説明会でいただいたご意見等は教育委員会定例会等において、教育委員へ報告しており、必要な場合には協議等を行っています。
7	事前質問でしたことが説明会で説明してもらえなかったです。せめて、書面での回答くらいはしてもらわないと困ります。	説明会の時間が限られていることから、一部のみの回答となり申し訳ありませんでした。説明会において、冒頭説明しましたとおり、いただいたご質問と回答の全てをホームページに公表しています。
8	黒中は地区の避難所となっているが、廃校になったら避難所はどうなるのか。廃校後の活用方法によっては避難所として使用できない場合、住民はどこへ避難したらいいのか。 避難所としても必要な修繕は統合の費用に含めないで欲しい。	閉校後の避難所のあり方については、地域の方のご意見等を踏まえながら検討を進めます。なお、避難所の指定については、体育館等が学校教育施設として健全な状態で使用できているということ为前提として行われたものです。そのため、学校教育施設として健全な状態で使うことを想定した費用を計上しており、専ら避難所として活用するものとしての修繕は想定はしていません。
9	意向調査で黒田庄の保護者が望むこと1位、および両地区の保護者でも1位の「通学の安全性」は、なぜ決定する時に検討されなかったのですか？2月1日のWEB質問の回答にもありましたが、「施設の安全性」の項目の中の災害しかピックアップされず決まったとしか考えられません。なぜですか？	繰り返しの回答になりますが、地域意向調査問6の回答9. 通学路や通学手段が安全であること（全体1位13.4%、比延地区2位12.5%、黒田庄地区1位14.0%）と12. 災害の恐れが少ない安全な環境であること（全体2位11.1%、比延地区1位14.2%、黒田庄地区2位9.4%）の結果の2つを考慮し、施設決定の主な理由の1つ目に、「施設の安全性」と表現し、施設の安全と学校周辺の通学路を含めた安全の2つを重視したことを理由として挙げており、意向調査の結果を参考にされた判断と考えています。
10	今回の説明会でも、やはり納得いく回答はいただけなかったです。そんな中本当に開校準備委員会を開催するつもりですか？	統合について、納得されていない等のご意見があることは理解をしています。そうした中で、統合新中学校の取組については、皆さまのご理解を得られるよう説明を重ねてきました。 開校準備委員会は、統合新中学校の開校に向けて、地域の実態に即した学校を実現するために開催するものです。子どもたちのより良い教育環境の実現のためご理解・ご協力をお願いします。
11	西脇市は、今後、小中一貫校をめざすと言われていますが、一体型ですか？分離型ですか？その他ですか？	本市における小中一貫教育の類型は、それぞれの校区や統合時期において異なるものを想定しています。詳細は、西脇市立学校学習環境規模適正化推進計画第6章を参照ください。
12	総合的に判断した。と説明があったが、その総合的な理由があいまいで、納得できなかった。 開校準備委員会に進む状況でないと思う。 ほんとに進めるつもりか。	活用施設の決定理由や決定に係る説明会資料・動画について、市ホームページに掲載していますので、参照ください。 これまでの地域意向調査や説明会を通じて、そのご意見内容だけではなく様々な状況を鑑みて、地域や保護者の皆さまから大方の理解が得られていると考えています。そのため、西脇東中学校と、黒田庄中学校については、令和9年度の統合新中学校の開校に向けて、早急に開校準備委員会を開催していくことが、両校の抱える課題解決のために、必要と考えており、関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めていきたいと考えています。

13 開校準備委員会は4月に開きますか？

回答番号12を参照ください。